

2017-2018 年度 国際ロータリー・テーマ
 会長 イアン H.S. ライズリー

2017-2018 年度 士別ロータリー・スローガン
 伝えたい、心の息吹を隣人に



ロータリー
 変化をもたらす



士別市環境センター（リサイクルセンター）

- R I HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <http://www.abashiri-rc.jp/2017/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12：10～13：10

- 会長／北村 浩史
- 副会長／近井 孝義
- 幹事／谷村 一文
- 事務所／士別グランドホテル（東3条6丁目）
 TEL 0165-23-1234

第 2699 回例会 2018 年 1 月 15 日（月）
今日のプログラム：・普通例会・理事会

● 前回（12月18日）の記録／・普通例会

司 会 千葉道夫 会場監督
 齊 唱 我等の生業
 本日の出席 会員 46 人中 出席者 36 名 出席率 78.26% 修正 %
 本日の欠席 川島 啓、國森和磨、鈴木 勉、谷 温恵、千葉繁夫、深尾幸夫、松塚信雄
 山本俊一、渡辺正一、加藤 博

ゲ ス ト 士別市教育委員会 教育長 中峰寿彰 様

メイクアップ

ニコニコ BOX

累計 149,000 円

● 例会予定

◆ 1 月例会（ロータリー理解推進月間）

- 1 月 1 日（月） 休会（法定休日：元旦）
- 1 月 8 日（月） 休会（法定休日：成人の日）
- 1 月 15 日（月） 普通例会・理事会
- 1 月 22 日（月） 普通例会
- 1 月 29 日（月） 夜間例会

◆ 2 月例会（世界理解月間）

- 2 月 5 日（月） 普通例会・理事会
- 2 月 12 日（月） 休会（法定休日：建国記念日）
- 2 月 19 日（月） 普通例会（23日 RC 創立記念日）
- 2 月 26 日（月） 夜間例会

■会務報告・・・・・・・・・・北村浩史 会長

■先般のファミリー・パーティーには多くの会員、ご家族の方々のご出席、ご苦勞様でございました。二次会も次年度幹事の司会で盛り上がりました。カラオケファンには新たに強力な歌唱力の持ち主も登場し、度肝を抜かれた会員もいらっしやるかもしれません。さらには会員男性を圧倒する女性パワーも炸裂し、歓声が絶えず、楽しいひと時を過ごすことができました。

■話は変わりますが、ある時、ある会議で名札を付けるのを忘れた人が「名札はどうしたのか」と聞かれた時、この人はこう答えました。「自分は名札を信じていない。なぜなら人は実際に語り合うべきだから」と答えました。すごく格好いい応答ですが、この話は外国の話です。日本だったら相当な自信過剰家だと思われるのがオチですが、この話、沈黙は金ならぬことを教えてくれ、けっこういい話だなあと気になっていました。ロータリーにとって名札は例会に欠かせないものです。はて、そんな名札って、ロータリーではどういう役割なのだろうと、こちらも気になって、ロータリーの用語便覧をめくってみました。するとこんなふう書いてありました。「バッジ (Badge) といえば、例会や大会で用いられる名札のこと。しかし、日本では、襟に着用する小型の徽章 (Emblem) もバッジと呼ぶ人もいます」と、実にあっさりです。「へー、そうなんだ」と納得するというよりか、日本人のほとんどがバッジのことを名札とは思っていないはず。日本のロータリーも御多分に漏れません、ということに気がつきました。ロータリーの用語便覧、たまには開いてみると意外な発見があるものだなあと感心いたしました。

■今年の例会は、これが最後です。この半年間、私と谷村幹事の迷走コンビ、何かと不手際も多く、会員みなさまにはご迷惑をおかけするような場面も多々あったかと多いです。この反省を踏まえ、来年後半の6カ月間、迷走コンビからの脱脚を目指し、これまで以上にみなさまのアドバイスとご協力をいただきながら、進めていくことができればと思いますので、よろしくお祈りします。

■幹事報告・・・・・・・・・・谷村一文 幹事

- 1. 先週11日ファミリーパーティー終了いたしました。親睦活動家族委員会宮崎委員長始め、委員の皆様大変ご苦勞様でした。
- 2. 本日上期最終例会となっております。年明けの最初の例会は1月15日となっております。お間違えのないようご出席下さい。

先程、会長からも迷走コンビとしてのお話がありましたが、幹事就任以来半年が経過しましたが、まだまだ足りないことが多く、下期においては新たな気持ちで今以上に取り組みたいと思いますので宜しくお祈りします。

■親睦活動家族委員会・・宮崎隆雄 委員長

先週のファミリーパーティーに会員・家族、大勢の皆様に参加頂きありがとうございました。おかげさまで無事に終了しました事に感謝申し上げます。ありがとうございました。

■ゲスト卓話

士別市教育委員会教育長・・・・・・・・中峰 寿彰 様



本日はお招き頂きありがとうございます。10分から15分程度のお時間ですので全てをお話できないと思いますが、皆様のお手元にお配りしました資料を基に士別市のまちづくりと教育行政についてお話をしたいと思います。(卓話のポイントを抜粋して掲載)

- ◆「士別市のまちづくりにおける教育行政」の関わりについて、若干の現状と課題、今後の方向性などについて
- ◆市民憲章…本市にとって、本市市民にとって普遍的な目標
- ◆都市宣言(4つ)…交通安全、健康・スポーツ、非核平和、暴力追放・防犯

◆まちづくり基本条例…平成24年4月施行、前文や基本理念に市民憲章や都市宣言の尊重・基本原則…「市民自治」「情報共有」

◆まちづくり総合計画…総合計画「まちの個性」の一つに掲げた「生涯学習のまち」のあり方として、私は、「子どもが元気、高齢者がいきいき、あらゆる世代が健やかで、心豊かに、学び続けるまち」を旗印に

◆総合計画関連個別計画…①人づくり・まちづくり推進計画(生涯学習計画)②スポーツ推進計画

◆教育大綱…平成28年3月策定(新たな教育委員会制度のもとで)

①学校教育、②社会教育、③スポーツ、④文化・芸術、⑤環境、整備、年度ごとの「教育推進の重点」を設定(当面の考え方についての詳細は後ほど) cf. 教育長は従前の教育委員長の任務も兼ねる。総合教育会議(市長、教育長、教育委員)

◆子どもの権利に関する条例…平成25年4月施行。前文=子どもたちの願いを子どもたちの言葉で

◆学校教育・CS(コミュニティ・スクール)・授業改善推進チーム、TT…「全国学力・学習状況調査」⇒家庭学習(習慣)・農業学習、子ども夢トーク、ふるさと給食・特別支援教育…支援員・適応指導教室「ウィズ」・東高校…少数ながらも…、台湾「生きる力」を身につけていくためにも、自ら学ぶという気持ちを育み、学ぶことの喜びを感じられる教育をめざしていく。また、基礎的な体と心の成長を図るなかで、人に優しく、自分を大切に、未来を見据え、夢と目標に向かう子どもの育成に努める。

◆社会教育・ブックスター・子ども議会・土曜子ども文化村、チャレンジスクール、チャレンジ寺子屋・まちづくり塾・生涯を通じた主体的な学びが展開され、その成果を地域のなかで生かしていく機運の醸成に努める。

◆スポーツ・市民皆スポーツ…「チャレンジデー」(5月の最終水曜日⇒来年は、5月30日)・体育協会(*土中陸上部、ほか)・健康や体力増進はもとより、感動や勇気を与えるスポーツの魅力を多面的に理解し、自分なりの楽しみ方で実践する「市民皆スポーツ」の推進を図る。

◆文化・芸術・市民総合文化祭・郷土研究会60周年・心に潤いと豊かさを与える文化・芸術が、一層身近な存在となり、その素晴らしさが日常生活のおいても感じられる風土づくりをめざす。

◆環境整備・各種施設や設備の整備はもとより、家庭・地域・学校・関係機関や団体の相互理解と信頼関係の構築に努め、各主体の連携によって、地域力が発揮される基盤づくりを進める。

これまで、歴代の教育委員長、教育長、教育委員や職員、各学校教職員、各機関・団体のみなさんが、子どもたちや市民の幸せを願い、情熱を持って築き上げてきた歴史と伝統、さらに、そこで培われてきた文化は、極めて重く大きい。⇒今そして後世にしっかりと継承していかなければならない。その一方で、人口減少や少子高齢化、グローバル化の進行など、社会環境が大きく変化している今日にあって、将来を見据え、新たな発想や取り組みも必要。⇒今こそ、市民憲章に掲げられているように、屯田の開拓精神をもって、チャレンジしていく気概も必要。

こうしたことから、教育委員会の様々な事業や事務・業務にあっても、継承すべきものはしっかりと継承し、変えるべきところや変えていくことが望ましいものは、先を見据え、勇気をもって変えていくという姿勢で、常に前向きに取り組んでいかなければならない。

教育委員会も微力ではありますが今後考えていきたいと思っております。その先頭に立つ者の一人として、「誠心誠意」「切磋琢磨」を信条に取り組みで参りたいと思っておりますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。